

氏名	阿部順一（あべ じゅんいち）			
生年月	1965年12月			
出身地	群馬県利根郡昭和村			
就農年	1984年	生産地	昭和村中野	
栽培品目	キャベツ、山ウド			
農業への思い	真心を込めて作ります。喜ばれるキャベツを作っていきたい。			
プロフィール	<p>農業を営む両親のもとに生まれ、兄弟は姉と妹。子どもの頃はよく鶏小屋の柱に縛られたという元気印で、中学、高校時代は駅伝で関東大会に出場する。卒業後農業を継ぎ、野菜くらぶがモスバーガーさんに出荷を始めるのを機会に、15年ほど前に野菜くらぶ加入。それまでの市場出荷は出荷価格も低く、あまると廃棄するしかなく、楽しさも感じなかったが、産直で契約栽培となってからは交流会などに積極的に参加。顔の見える関係がモチベーションのアップにつながるという。「農業は偉大な仕事だと思う。いまキャベツの通年出荷をめざして、あと冬2ヶ月分の克服をめざしてがんばっています」。現在、葉物重量部会長。</p>			

氏名	諸田幸治（もろた こうじ）			
生年月	1956年2月			
出身地	群馬県利根郡昭和村			
就農年	1975年	生産地	昭和村森下など	
栽培品目	ほうれん草、トウモロコシ、ピーマン、米なす、キャベツ、ブロッコリー			
農業への思い	「おいしい!」と食べてくれる顔を思い描き、丹誠こめて作っています!			
プロフィール	<p>「ほとんど話さない子ども」だったのが、高校時代のいじめ体験をきっかけに積極的に話せるように。父親の病により19才で農業を継ぎ、自身が農薬アレルギーのため有機こんにやくに取り組む。平成8年、野菜くらぶ加入。「農業は常に1年生。なかなか3年や4年になれなくて、やればやるほどむずかしい。けど、安定していい物を作りたいね」。有機のピーマンに苦みはなく、お孫さんは生で食べるという。「小学校前にいい物を食べさせれば、子どもは一生その味を覚えているよ」。「土は野菜の内蔵。健康な野菜は健康な土にできるんだよ」という諸田さんの畑は、カブトムシやモグラのすみかでもある。限在、葉物軽量部会長。</p>			